B1 - SEMANARIO
No. 938 - S.PAULO 25 DE NOVEMBRO DE 1933

NOTICIAS DO BRAZIL

Director-Proprietario Seisaku Kuroishi

REDACÇÃO E ADMINISTRAÇÃO
RUA FAGUNDES, 16 - TEL. 7-4670

伯剌西爾時報

發行所 聖市アケンデス街一六「郵函H」電話七一四六七〇
伯剌西爾時報社
（本紙一週二回發行）
講讀料 壹ヶ月—參ミル 半年—拾六ミル 壹ヶ年—參拾ミル

第二世を中心に 大策を樹てよ

—【4】—

序に、も一つ教育問題に就き、吾人の意見として述べて置きたいことは、吾々の後繼者たる第二世に『日本人の血を有つ者は、世界の如何なる人種と比較しても、優ることこそあれ決して劣らぬ』と云ふプライドを、頭腦深く刻み込むことである。

勿論、吾々の第二世は、ブラジル國民として育て上げねばならぬのであるから、伯國の教育令を尊重し、その精神を更に充實せしむべく種々の方法を講ぜねばならぬし、此の意味に於て日本語の補習教育も授ければならぬのであるが立派な伯國々民とすることは同時に、善良なる人間に仕立上げることだと云ふことも考へねばならぬ大事な事柄だ。

で、あるから吾々の第二世を、立派なブラジル國民と爲さんとするには、伯國教育令の精神に基きブラジル國旗を中心に義務教育を授けて行かねばならぬが、それと同時に人としての善良なる教育を施すには、吾々としては日本語の補習教育も授ければならぬのであるが立派な伯國々民とすることは同時に、善良なる人間に仕立上げることだと云ふことも考へねばならぬ大事な事柄だ。

例へば古し日本に、武士と云ふ階級があり、國を治むるに相應の責任感を有ち、武士に二言無しとして、名を重んじたことは必ず尤も有したほど自からを重んじたものであるが、明治に至り大政が皇室に復歸し、次で國民皆兵に依り武士の階級が終りを告げ、國民全體に武士的責任感と自重心とが湧起り、今日に至つたが爲め、此の武士なる言葉が今は日本魂と結びつき、日本人には此れあるが爲め人としては偉大に、國民としては勇敢となつたのであるから、名に實を併せ、之を一の代表語として在外の子孫に教へ、以てプライドを堅く持たしむるなら、必ずや權道にそれず、日本人の血をして世界到る所に其の美果を結ばしむることが可能るのだ。

然しこれは、言ひ易く行ひ苦き部類に屬するものであるから、是れが教導の任に當る者は、人格者である上に、理解と、熱心と、努力と而して忍耐の持主でなくては効果を擧げ得ないのであるが故、此の大任をブラジルに於ては先づ小學教員に委すとしても、在伯邦人の指導階級が豫め方法を立て小學教員に能くそれを呑込ましめて後、兒童に教へしむるに非らざれば、或は意外の結果を見ないとも限らない。

故に日本から、師範校出の良教師をブラジルに招聘し得るやうになつたとしても、其の教師をブラジルに適合せしむるには、教育令の命ずる所に從ひ、ブラジル語の試驗を受け、之に合格せ〻むるは勿論、邦人界特殊の事情に精通せしめ、更に俸見として第二世に講話する場合、日本内地と全く異つた、日系のブラジル兒童に教へを授けるものなることを念頭に置き然かも日本人の血の貴重さを教へしめねばならぬのであるから、此の點に就いては特に、在伯邦人側では、衆議に依つて、一定の方針を立て、之に依つて吾々の第二世を立派に躾け上げ、廣大なる此のブラジルに活動せしめねばならない

印度側に誠意なきため 既定方針で邁進

對印聯合特別委員會 …聲明書を公表…

【大阪十六日】本日正午綿糸會館に開催された對印聯合特別委員會の散會後上坂理事より左の如き聲明書を公表した

本日紡績聯合輸出綿糸布棉花同業會聯合委員會の會合に於て十五日開催の日印正式回答に關するデリーよりの來電を報告したる上、之に對する當方の採るべき態度に就き協議せるに、印度側に於て依然理不盡なる主張を固執し、何等誠意を示さゞるに對し、各委員の意見は非常に強硬にして結局當方從來の主張を堅持し、一路その貫徹に邁進することを申し合せたり

日印デリー會商

遙々として天涯に 遅餘曲折の前途を望みつゝ 彼我相對峙す此の一線

日印兩主張の相違は棉花對綿布基準量

【東京十五日】日印會商は去る十日の會議以來、印度側より日本側の新提案に對して未だ何等の回答を與へなかつたが、右は倫敦に於て印度より十一日歸國したランカシヤ代表と英政府當局との間に品種別に關する日本案に就き審議を進め、その結果が印度政廳に通達されなかつた爲めであつた、而して印度側は本日漸くわが提案に對する

回答

を發するに至つたが、之に依ると、印度側の讓歩で完全に意見の一致を見たものは棉花對綿布のバツター制の適用に關して一年を二期に分ち一期間の輸出量が最高限度を超へた場合は之を次期に繰り返すわが主張を認めた點である、而して次期繰越しの限度は四億平方碼を二期分に分けた二億平方碼に對する一割である、即ち一期間の綿布輸出量を二億二千萬平方碼迄認め、二億平方碼を超へた二千萬平方碼を次期の輸出量と看做して次期に加算する譯である、更にこの外日本側

提議

の三項目は未決定の儘殘されてゐるがその中の最難問題と見られてゐる品種別問題に就ては印度側は四種に分類することを主張し、之に反し日本側は三種迄譲り、且つ各々異つた割當てを主張してゐるが、各品種間の融通性を認める點では原則として印度側が讓ルした、更に日本側がこの融通範圍につき各品種に各々定められた割當量の一割五歩迄の超過を認むべしと主張したるに對し、印度側は本日の會商に於て一割迄の融通を認めやうと切り出したもの、如くである、殘された第二の

問題

たる棉花と綿布との關聯に就ては印度側は基準量を棉花百萬俵對綿布三億二千五百萬平方碼とし塩漏比率を棉花一俵對綿布百五十碼、綿布最高四億平方碼に對する棉花買付量を百五十萬俵とすべき事を主張し、右百五十萬俵を超過した分丈けを次期の買付量と看做すも、その量は五十萬俵内外とすべしとの意見を固持した、即ち之に依れば棉花二百萬俵以上を

買付

けた場合は五十萬俵丈を次期に棉花買付量として加算することを認めたものである又未解決の第三問題たる重量税に就ては日本側は九案の分の一以下に爲さゞれば事實上從價五割に引下げた意義はないと主張してゐるが印度側は依然態諸の樣すはない、これ等の殘された三問題の中あとの二問題は比較的困難なく解決するものと見られ、品種別問題のみが最後に殘され今回の會議の成否を決する鍵となるものと云はれてゐるが、これ等の解決迄には前途遙遠多の紆餘曲折は免れぬものと見られてゐる

我海軍の精鋭 大鯨無事進水

海相臨席の下に

【東京十七日】帝國海軍の精鋭たる潜水母艦『大鯨』の進水式は小雨降る十六日午後二時四十五分より、横須賀海軍工廠で擧行せられ、大角海相を初め各軍事參議官、海軍省首脳部一同、横鎮司令長官水野中將其他朝野の名士二千名を超へ、之に十萬餘の有觀者が見詰る程に大鯨は海軍々樂部の行進曲と共に艦巒を辷り出で飛沫を揚げて海上に巨體を浮かべるや、歓呼の聲、拍手の嵐はまき起つた、かくて進水式は三時過ぎ無事終了した

尙大鯨の性能は次の如くである

長さ一九七米三、巾一八米、吃水五米二、速力廿一節、馬力三萬馬力、基準排水一萬噸、航續力三萬浬、高角砲四門、機關銃二門

因に英海軍の潜水母艦ミツドウエーは排水量一萬噸、速力十六節、又米海軍のホランドは一萬一千五百七十噸、十節であるから凡ての點で世界無比である

齊藤内閣の一枚看板 政界の淨化も見込薄

法制審議會比例 代表制案を否決し

【東京十日】比例代表に關する法制審議會主催の委員會は本日午後首相官邸に開かれ、諸委員會より執筆された自署式及び名簿式の兩案に對する討論に入つたが田澤委員から中選擧區制を基礎として投票の全國的總合計算の制度を設けること〻云ふ意味の修正案を提出し、この修正案と前記自署式名簿式の兩案、都合三案に就て採決を行つた結果、意外にも三案何れも賛成少數の爲め否決さる〻に至つた、斯くて比例代表制の來議會不提出は略確實となつたので、齊藤内閣の一枚看板たる政界の淨化は前途甚だ悲觀さる〻狀態に立ち至つた

に就て外務當局の意見を述べる譯には行かぬが、滿洲國内に於ける問題に對しては外務當局は今日も依然として既定方針を堅持して進まんとするものである即ち滿洲國の嚴然たる獨立である、我國は飽迄その獨立性を尊重しつつ單にその發展を援助すると云ふ建前で進むものである從つて我國は滿洲國に全權大使を派遣して種々外交上の折衝を行つてゐるのであるが、日滿議定書に依つて滿洲國の國防も擔任してゐるのであるからして軍事的には他に比類なき密接なる關係にある、然し乍ら之に依つて毫も同國の獨立性に抵觸するものではない、依つて我國としては同國の政治經濟を援助するといふ立場から更に深入して外部にその獨立性を疑ふ態を起さしめるやうな態度は絶對に避くべきであると信じてゐる、殊に滿鐵に附屬してゐる種々の政治經濟上の權利は滿鐵固有のもので我國としても之は既得權として擁護して行かねばならぬのであるから現在俄にこの利權を分離するやうな計畫は不可と認む

滿鐵既得權の分離は不可と

軍部改革案に對し 外務意見發表

【東京十二日】關東軍特務部の滿鐵改造案に對し、今日迄沈默を守つてゐた外務省當局は昨十一日初めて次の如き意見を披瀝した

關東軍特務部の種々の立案なるものは未だ正式に提示された譯ではないからこの際具體的な點に就て外務當局の意見を述べる譯には行かぬが、滿洲國内に於ける問題に對しては外務當局は今日も依然として既定方針を堅持して進まんとするものである

建艦競爭を語る……（完）

會議決裂も怖るゝに足らず

過去の失敗を繰返すな

さて前述の樣な日本建艦力の優越に加へて、更に、軍縮條約は國防の安全を期し得られず且つ窮迫な手柳足枷となるものであるならば、いつその事建艦競爭の方が良いと云ふことも考へられる、それは條約がなければ定まつた駒で戰はす奇を用ひ得るからである、ジユ海戰に於てエリコーが獨軍を深追ひ出來なかつたのも、バルチツク艦隊が出發以來警戒の奔命に疲れたのも敵海軍が潜水艦を何時使ふか分らぬ爲めであつたことに徴しても分るであらう、然らば建艦競爭になつた時、日本は何んな艦艇を作るだらうか

潜水艦を米國以上に作り又條約によつて窮屈に武力を集めた一萬噸巡洋艦はのび〳〵と一萬五千噸にしてその隻數を減じ、一方輕巡洋艦が艦隊の目として整備され、主力艦は隻數を減じても四萬噸或は五萬噸のものが生れるだらう、この場合米國海軍はパナマ運河と云ふ雖物を控へてゐるので（今増幅し事をやつてゐるが）三萬五千噸以上は運河を通れない、之が米國が華府條約で主力艦を三萬五千噸に制限しやうとした理由でもあるのだ

パナマ運河擴大

かつて日本の八八艦隊當時米國は四萬三千噸二十吋砲の主力艦を計畫したがパナマ運河を通れる樣にした爲め艦幅の狭い防禦裝甲の貧弱な役に立たぬ樣な艦を設計してしまつたこともあつた、そこで米海軍が四萬噸以上の主力艦を作り且つ日本に對し十六割の優勢を保つ爲めにはパナマ運河を大きくするか或は太平洋にそれだけの艦を置き、英國に備へる爲め大西洋に更に對十六割乃至十割に相當するものをおかねばならぬ

そして米國がパナマ運河擴大費プラス主力艦建造費或は對日三十二割乃至二十六割位の建造費に苦しんでゐる内經濟力の劣る日本と云へども太平洋に於て米國と同等の巨大な主力艦を浮べる事は易々たるものであらう

其他條約の制限がない時どんな新しい艦種を作り或はどんな特別な工風により同じ艦種にすばらしい威力を附加し得るか又空軍の驚くべき飛躍的力を加へし得るか等は我々が希望を以て期待し得る所であらう

統一指揮の困難

其他或る程度を越ゆると大艦隊は統一せる指揮が六ヶ敷くなり、それだけの威力を發揮出來ぬと云ふ事もある、ジエリコーが全艦隊の指揮を各艦隊司令官にも分割しなければならなかつたのはその實例である、一人の頭脳の代りに數人の東郷の密接な協力と云ふ樣な難しい問題にもぶつかればならなくなるであらうが、この事は「もし戰はば」と云ふ樣な場合の問題で、この點については更に別な研究が數多くなされるであらう、そしてそれは我々の見透しを更に明るくするのみであらう

建艦競爭は損か

以上或は來るかもしれぬ建艦競爭に就て觀測を試みたが、然らば日本にとつて軍縮條約より建艦競爭が得であるかと云ふとさうでは

ない、建艦競爭は勿論對手國も苦しむが日本もなけなしの財布をはたき海軍費を二三割增加せしめねばならなくなるのは當然であるけれども、經費を節減し且つ國防を安全ならしめる樣な軍縮條約が得られなければ、いつその事多少の犠牲を忍んでも建艦競爭を選んだ方が結局國土を守り得るのである又日本の國力の範圍で、建艦競爭をしても現在の華府倫敦條約より遙かに國防を安全にならしめ得るのであるが、節減も出來國防も安全な軍縮條約が一九三五年に得られるならばそれに越した事はないのは當然である

過去の兩條約の不備を何時まで云々してゐるより、來るべき軍縮會議に備へる事が大切であり、その場合日本の正當な要求が通らず決裂して建艦競爭をしても我々は慌るるにたらぬと云ふ決心を今日持ち得る根據はある、その根據にしつかり立つてこそ我々は一九三五年の會議に於て過去の失敗を再び繰返さないですむであらう

内地の推計總人口 六千七百餘萬人

内閣統計局發表

【東京十五日】本年十月一日現在調査として内閣統計局の發表によると内地總人口は六七、二三八、六〇〇人にして前年度の推計人口六六、二九六、〇〇〇人に比し約九四二、六〇〇人の增加である、右はわが國際調査の結果に依る現在人口を基礎として之に各府縣よりの人口狀態の報告等を參考として推計したものであり、大體に於て實際の人口と大差なきものと推測されてゐる、而して男女別は、男三三、七九六、四〇〇人、女三三、四四二、二〇〇人であり、男女各々の增加率は大體均衡がされてゐる尙市部と郡部との比較を見ると市部は二、九一四、八〇〇人で、前年に比し一、二一一、〇〇〇人の增加と見てゐるのに反し、郡部は四六、三二三、八〇〇であり、却つて一六八、二〇〇人の減少を呈し時勢を反映して人口の都市集中を雄辯に物語つてゐる

内政國策樹立問題

速かに對策を樹立し 農村に光明を與ふべし

陸相、農相會議促進を主張

【東京十四日】内政國策確立に關する閣僚會議は、藏相が豫算省議に出席中のため延期の止むを得なきに立至つてゐるが、後藤農相、荒木陸相等は速かに本會議の進捗を圖り出來得る限り本年度豫算に計上し、農村に前途の光明を與へねばならぬとの意見を有してゐるため、農相は本日の閣議後堀切輸長と會見し、藏相の出席を求めるか、或は藏相の代りを出しても内政國策審議の促進を圖るべきであるとの意見を述べ、首相に對し之が援護方を依頼する處があつたが陸相は更に十四日の閣議後會後三土鐵相と會見し、内政國策審議の閣僚會議促進に關し意見の交換を行つた結果、農村の現狀は一日も速かに之が救濟方法を決定し出來得る限り來年度豫算にも計上して農村の前途に光明を與へ、農村を安心して就業せしむるやうにせねばならぬといふ事に意見の一致を見たので、更に國防豫算に就ても種々意見の交換を行つたが、三土鐵相はこれが結果をもたらして首相とも會見し内政國策確立の爲めの閣僚會議の審議を進め農村對策を速かに決定する樣進言し、更に來年度豫算に關しても種々の意見を述べ、首相參考にする處があつた、右に對して、首相も都合が付けば速かに内政會議を繰閣する樣りであると述べ休會に就ても諒解を求めた

尙藏相は本日の閣議開催前首相と會見、更に閣議散會後農相と會見し要談を遂げたが、藏相は右會見後次の如く語つた

首相から豫算省議の經過並に豫算閣議開催の日取等に就て訊かれたのでそれ迄したこの譯であるが省議の方は本日中に軍事費の大綱を定める處迄行く事と思ふ、今日濟まれば明日やらねばならぬ其の上印刷の都合等を考へて大體十七日頃には決まること〻思ふ、夫迄は話す譯には行かぬが、目先の事のみを考へて豫算を議する時ではない事は何人も諒解してゐる處であつて、將來の事もあるのだから愼重に愼重を重ねて諸般の事情を考慮してやらねばならぬ

日英兩國民間の 傳統的友誼はゆるがず

倫敦日本協會歡迎會で 德川公兩國親善を强調

【倫敦十五日】歐米漫遊中の德川家達公は目下當地に滯在中であるが、倫敦日本協會では昨夜德川公を主賓に松平大使、サイモン外相並に目下滯英中の日本綿業代表者等を招待し盛大なる歡迎晩餐會を開催した、席上德川公は日英兩國の親善を强調し「英國の極東に於ける利害關係は極めて重大なるものがある、余は日英兩國間の傳統的友誼は依然强硬なるものあることを確信してゐる、又兩國間の通商關係に就て諸ふに、余は日英民間會商が必ずや成功を納むべきこと〻信じてゐる」と述べ、次で松平大使は「日英兩國の傳統的友情は通商關係に依り搖り動かさるべきではない」と力説したるに對しサイモン外相も松平大使の祈望に對し「日本の日英民間協議會代表諸氏は、英國が眞の友情を以て語氏を迎へた事を確信されること〻思ふ、英國は問題の公正且つ誠實なる解決に對する手段を見出さんと決意してゐるのである」と結んで一般に多大の好感を與へた

對滿外交の重大に鑑み ソ國領事を刷新

各地に外務人民委員會支部新設

【東京十二日】ソ聯邦政府は對滿外交の重大性に鑑み前哈爾賓總領事メリニコフを拔擢し、之に當らしめたが、今回その下にアラゴエとチタに外務人民委員會支部を新設する一方在滿領事官の刷新を決意し、ポクランチナヤ領事エゴロフを更迭し、後任としてはチチハル領事ステルマンを据へ、北鐵理事クヅネツオフの後任にはトリピマンスキーを任命した

地方欄

地方のニュース、農産業の研究などじどしどし寄せ下さい……

トラの撲滅……更に衛生思想涵養が必要
トラホーム講習會

ソロ線トラホーム講習會は去る一日より四日迄四日間アー・マツシヤード驛日本人會館に於て講師齋藤ドツトル指導の下に開催されたが皆熱心に研究した爲好結果を納めたやうである、順序並に講習生左の如し

講師　齋藤ドツトル
書記　加來晋一
一、二日　眼の構造並に病氣
三、四日　トラホームに付て
午前—講習　午後—實習

講習生
玉井俊男(パルポーザ日伯小學校、カンパラ)　山田清二(昭和小學校、クワタ)　丹俊夫(正和小學校、サ・アナスタシオ)　石井源一(アレヅヨン第二、ア・マツシヤード)　須山榮之助(アバレー小學校、アバレー)　西謙次郎(ブルデンテ第一小學校、ブルデンテ)　水木淑(曙小學校、ブ・ウエンセスラウ)　後藤千代美(ア・マツシヤード日會、ア・マツシヤード)　遠藤敏雄(ポアピスタ小學校、ブ・ブルデンテ、長尾壽郎(ブルデンテ第二小學校、同)

自費講習生
灰原敏郎(コンチネンタル、ランシヤリア)　谷崎平次郎(アイゲーラ小學校、ブ・ウエンセスラウ)　新家恭一(梅辨小學校、サ・アナスタシオ)　木根内銳郎(サンタマリア小學校、同)　谷田部亮一(インザアナ小學校、インザイアナ)　保坂進司(リモエーラ小學校、ブ・ブルデンテ)　小富士好道(十六キロ小學校、ヴヨセ・テオドロ)　安達正義(アレヅヨン第五小學校、ア・マツシヤード)　安達秀男(アレヅヨン第三、同)　横井嘉壽男(ア・マツシヤード)

夫れに付齋藤氏は語る『トラホーム撲滅も着々好成績を擧げつゝあるが一般衛生思想幼稚の爲次々と新患者が發生するので眞の撲滅は困難である、兒童の體格も年々好くなつて行くので心強く思つてゐる』

尙氏は五、六兩日アー・マツシヤード各小學校巡廻、七、八兩日ブルデンテ巡廻、九日ヴヨセ・テオドロ巡廻、九日の夜行で聖市にて十一二日開催される同仁會評議員會に出席の爲內田醫師と同道出聖、會議終了後再び奥地を巡廻するとノロエステ線アバイ驛のアグア・ド・タンケ植民地の福岡縣人大塚政次郎氏方では去る九日午後八時頃同家飼養中の五齡第八日目最終の給桑をなすべく蠶室で仕事中、誤まつて臺上のランプを落し、火は一ぱい散つた石油に移り、あれよと云ふ間もなく、サツベ壁に燃移り、近所の人が集つた時は既に火は一面に延び、手の下し樣もなく、同口九米、奥行四十米の大蠶室と桑の貯蔵庫二棟が、見る間に烏有に歸してしまつた、この爲めに飼育中の幾十萬の蠶兒も燒死し、損害相當の見込み

アバイの火事
數十萬の「蠶」燒死

アバレーに青年會生る

ソロカバナ線アバレーは棉作地として知られ、最近棉花の好況と共に目醒しい發展を遂げつゝあるが從來、何一つ會が無く、これでは日本人の統制ある發展を期し得ないと云ふので、最近、同地青年が寄々協議の處、此程青年會結成に意見一致を見、去る四日華々しく結成式を擧げた、尙初の役員として左の人々が撰定された

會長　百田若松、副會長　山下明良、會計書記　西山福治　運動部長　須山學之助、幹事　日本松三治、井上政直、竹內藏、水田武義、顧問　水田武市、名越正夫の諸氏

ア・マツシヤード日會定期總會

ソロ線有數の大集團地として、奥ソロカバナの王座を占めてゐるア・マツシヤード日本人會では去る五日午後三時より定期總會開催出席者委任臥共會員の三分の一以上なりし爲總會成立、會務、會計報告ありたる後協議事項に移つたが主なる提案左の如し

一、郵便物不着並に紛失頻發に鑑み郵便局に日本人部を設け責任局に交涉して有給日本人雇員を採用せしめるか又は日本人會の事業の一として町の適當な人に手當を支給して取扱せるか局と交涉の結果決定

一、日本人會館を擴張し同仁會地方假醫局を設けては如何（山下定八氏提案）

新役員にて具體案を作製の上臨時總會を開いて決める

大した問題もなく平穏裡に終了、役員選擧に移つたが當選者左の如し

會長　山下定八　副會長　橋本吉　會計　渡邊春治　生徒係學務委員　肥田善衛　墓地管理人　柄澤幸之助

蘭の代金
七人組黑人强盜　邦人住家を襲ふ
甦生植民地の受難

去る十一日、パウリスタ延長線ドアルチーナ驛甦生植民地の山寄喜四郎氏方では夕食を濟ませて、間も無い宵口に突然、黑人の大男七名が組を成して侵入し、有無も言はさず家人全部を縛り上げ、何物か物色するものの如く家中を探しまはした果て、目ぼしいものを充んど一物も殘さず、幾刻後持ち去つた

山寄氏方に目當を付けたのは同家が最近本年收穫の繭を送出したため、これが代金に目を付けたものと見られてゐるが、幸ひに同家には現金を餘り置かなかつたので、これが被害は僅少であつた

尙山寄氏方を踏つた七人組のギヤンゲは途中、同植民地の土居氏方へ遊びに行つてゐたパラコンの一邦人に遭ひ、これを又ピストルをつき付けて〝お前の家に案內しろ！〟と脅迫した

彼氏もこの大勢には如何とも仕がたく、兩腕をとられるままに家へ向ふ道すがら、一本の丸太橋に差しかかつた、彼はここぞと思つて黑人の一人を抱いたまま河中に飛び込み危ふく水中に身を離して難を逃れた、が相當執念深いギヤンゲの一行は一時間餘も懷中電燈で水面を探しまはしたが見付け得ず何れかへ姿を消したと

テニスコート竣成

ブルデンテ青年會及び町有志に依つて組織されたテニス倶樂部は、角田會長の奔走にて教會敷地の一部を借り受け、青年會員の手にて毎日曜工事を續行して居つた所、起工以來約半歲の先月末愈々竣成した、此の涙ぐましき邦人の共同動作に外人は感心してゐる

御目出度

カフエランヴア驛丸石由松氏ゑ男正數君とパ延長線ベラクルース驛セツテ・ケーダス植民地寺畑重正氏愛娘八千代（一八）さんと副島邀祐氏夫妻の媒酌でこの程婚約成り、去る十九日目出度く華燭の典を擧げた

サンチヤゴのトマテ肥料

サンチヤゴ農事試驗場ではトマテ栽培に關し左の如き肥料で絶大の成績を得てゐる

硝酸鹽曹達　½
硫酸鹽アンモニア　一
硫酸加里　一
酸化燐酸鹽　三

同上經費は一アクレ（〇、四〇五ヘクタール）に就いて五百磅

マンガンとは？

金屬元素の一、灰赤色の光澤を帶び、質が硬くて脆い。鋼に少量を加へて滿俺鋼を製する外、單體としての用途がない、僅かに磁性を有する。空氣中で酸化し易く、自然に遊離して產出するものがなく、主要鑛石は、軟滿俺鑛、硬滿俺鑛、水滿俺鑛、滿俺土等

滿俺の主要化合物は二酸化滿俺、過滿俺酸カリウム等で、二酸化滿俺は滿俺化合物中最も重要なもので、天然に軟滿俺鑛として產する強く熱すると、酸素を放出する。酸素製造の觸媒、鹽素、臭素、燐寸の製造、陶器、硝子等の着色、電地の製造等に用ひられる。

過滿俺酸カリウムは暗紫色、針狀の結晶體で、その溶液は赤紫色を呈する、酸化力が强いため酸化劑となり、定量分析、飲料水中の有機物の檢出等に使用せられ、又殺菌、消毒、防腐劑として用ひられる、因に、我々の伯國には滿俺の埋藏量も豐富で、其の主產州は、ミナス、バイヤ、マツトグロツソの諸州です。

目先のかはつた栽培物＝茶【一】

北村豐治

聖州に於ける植栽の沿革

最近茶の栽培が聖州に於て相當注意を喚起し、各所に之れが植栽を計畫してゐる人を見うける、サンパウロ州の茶樹植栽の歷史を訪れるに最初に植栽を試みたのは今から約百五十年前で、舊植物園（現在のルス公園）に珈琲樹と共に研究せられたと云ふ

其の後年を經ると共にサンパウロ市郊外にまで其の植栽を見るに至つた、現在のムニシパール劇場の一帶は嘗つて有名な茶畑であつた

當時、最も茶の栽培に熱心であり且亦、斯界に多くの功績を殘した人はパウリスーヴヨセ・アロヴシエ・デ・トレード・ロンドン氏で一八二四年、リオ・デ・ヴヨネイロ植物園長僧デアンドロ・ド・サクラメント氏により同植物園採取の三種の茶種子の配布を受け、これを原種子として、年々繁殖し茶園の續營を擴張したのである、現在の「ラルゴ・ド・アロツシ」がそれであると云ふ

今、當時の茶の生產關係を知るためにマレシヤール・ダニエール・ペードロ・ムレール氏の調査發表資料—Ensino Estatistica da Provincia de S. Paulo を參照すれば、當時の事情を明らかに窺ふことが出來る

生產高
一八三五年に一、九七〇封度（一封度は四五〇瓦）の茶の生產を見た、其の價額三、九四〇ミルレースである　此の內
サンパウロ市　六六〇封度
イツー郡　二四〇封度
其他　一、〇七〇封度
と記錄されてゐる

當時の價格は四五〇グラムの重量に對し、最高二ミル二四〇レースー最低一ミル六〇〇レース平均二ミルレース位になつてゐる

尙一八三五—三六年度のサントス港からの輸出茶の價格は十五キログラム、二八ミルレースと記されてゐる

其の後茶の栽培は年次擴張せられ一八五二年の當州の生產高は次の如く其の增加を見てゐる

郡別	生產高（封）
ピラシカーバ	四、五九〇
イツー	一二、〇〇〇
カピバリー	六、〇〇〇
ボルト・フエリース	一、五〇〇
サン・ロツケ	九一八
計	二五、〇〇八

右の外、アチバイア、サント・アマーロ、メツパチ、サンパウロ市等からも其の生產を見たが確實な統計はないから概算して以上五郡の生產を五千磅に達したものと推定されてゐる

故にサンパウロ州の總生產高は三〇、〇〇八キログラムで一磅・時茶の販賣低廉なため、栽培は振はなかつたから製茶方法の十分なる研究をなして改良方法を一般に普及し、優良品の生產に努める樣努力を要すと熟議したるが、其の後數年を經て、珈琲の栽培に世間は傾注し、即ち珈琲は茶よりも世界的に販賣市場關係が容易なること、生產國の少なき結果比較的生產者に有利な趨勢を示したので、年を經るに從ひ、茶の栽培は其の面積を減ずるに至り只だ、單に地方の消費を充す程度となつた

然し、イツー郡サンパウロ市及び郊外モロンビー地方は之が栽培を繼續しつゝ、其の生產品をリオ・デ・ヴヨネイロ及び海外に少量宛輸出してゐた狀態であつた（つゞく）

栽培に關する政策を練つた即ち當

ハウルー市農產物相場
十一月廿二日……竹田安戶商會報

——アロイス——
白米極上 …… 57.000—58.000
〃 上並 …… 55.000—56.000
〃 並 …… 50.000—51.000
〃 粗 …… 33.000—34.000
メイオ・アロイス …… 43.000—45.000
——フエイジョン——
ムラチンニヨ・ノーボ …… 43.000—44.000
〃 スクール …… 45.000—46.000
プランコ・ノーボ …… 58.000—60.000
——ミーリヨ——
コムン …… 15.000
——パタテニヤ——
アマレイラ …… 30.000—33.000
バラナ種 …… 28.000—30.000
セメンテ・アマレイラ …… 38.000—40.000
〃 バラナ種 …… 28.000—30.000
——セボーラ——
地方產アローバ …… 6.000
リオグランデ種同 …… 9.000
——アーリヨ——
地方產ロツシヨ千個 …… 20.000—25.000
〃 …… 12.000—12.500
〃 コツコ …… 8.000—9.000

効果……一二〇パーセント
廣告は時報紙へ

帽子を買ふなら
PINTO VILLELA
製造販賣元
J. Pinto Villela & Cia.
Caixa 583 S. Paulo
附屬品一式、リボン各種、羊柔皮、裏地、レース糸、膠（ゴマ）ヒモ類販賣
帽子の修理、型直しもします

HOTEL e PENSÃO PIRACICABANA
清潔で靜かで食事は上等の
◆伊太利料理
◆ブラジル料理
宿料低廉
ホテル ピラシカバナ
ドン・ヴヨセ・デ・バロス街三〇
（聖市中央電話局目貫き）
電話四—一六八九
◆御下宿には特別割引します

AGENCIA COMMERCIAL MARITIMA
Rua Wenceslau Braz, 22-salas 5 e 6
Caixa Postal 672 Tel. 2-7436
São Paulo
通商事務代理
貿易事務代理
呼寄證明
旅券手續一般
公書類の查證
公認事務
◆御問合せは一切無料親切に應答返信します
聖市
ウエンセスラウ・ブラス街二二（ラルゴ・ダ・セー横丁）
電話二……七四三六
郵函……六七二

尋人

左記の者十月三十一日モロアナ線アルゴアレンガ驛フイゲーラ耕地に於て就働中逃亡行衛不明となり同人家族に於て捜索中のものなるに付心當りの向は當館へ御通知下さい

記

本籍鹿島縣德島市住吉町字板場四
家長　本田彌三八翁　武市芳光
大正十年一月五日生
本人特徵　身長一、四一〇米
鎭痛病患者なれども應對は頗る要領を得たり葡語を解せず
以上
昭和八年十一月十七日
在リベロン帝國領事館分館
ブレート

Telephone, 2837　Endereço Telegraphico "TOZAN"
CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Praça Mauá, 25　SANTOS　Caixa Postal, 911
弊店取引方法は御照會次第御回報申上候
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミツカミ・イ・コンパニア
サントス市
郵函……九一一號
電話セントラル二八三七號
電信略號「TOZAN」

謹啓各位益々御清祥之段奉賀候
陳者去る廿日サントス出帆のもんてびでお丸にて歸國仕候就ては在伯中は格別なる御厚情に預り且出發に際しては多大の御餞別並に御見送り被下誠に難有厚く御禮申上候
先は右不取敢以紙上御禮旁々御挨拶申上候
十一月廿五日
福岡縣人
青木民平

辱知諸賢

夫立澤丑五郎儀去る八日以來病氣療養中の處昨十七日午後二時マリリア、サンタカーザに於て逝去仕り候間此段生前辱知諸賢に謹告仕候
追而葬儀は翌拾八日執行マリリヤ墓地に埋葬仕り候
一九三三年十一月十九日

妻　立澤シズ
長女　立澤テレーザ
親戚總代　立澤六左衛門
　　木村茂
　　壁屋貫一
友人總代　岡田幸一
　　赤木種雄
　　大川林一
　　小野健六
　　高川幹吾
　　高路功
　　川野一人

れ正月の御支度
お仕入れは今直ぐ……
例年の通りお正月用食料品を初め御贈答用品小間物雜貨等が入・九月入港の各船積みにて大量に入荷致しました、本年の各種商品は日本にては元價高ではありますが圓安の爲め例年に無い安價となつて居ります、品質は既に御好評を頂いて居ります保證付粒選りの優良品揃ひです、各御店の御仕入れはいまが絶好期！商機を逸せざる樣いまより御準備なさるが御利益と存じます
◆お正月に無くてならぬ食料品
數の子　田作り　するめ　鰹節　鹽鮭　干鰯
推茸　干瓢　海苔　寒天　煎鮑
◆年越しには是非日本の
干そばを
◆お屠蘇には
日本清酒「新進」を
其他各食料品全部荷揃ひ致しました
◆暦類日記類は十月初旬着荷致しました
聖市　中矢商店
郵函二九九五番
電話二—二二〇七番

—い安—
美しくて良い
帽子
子クタイ
シヤツ
大賣出し
ヂレイタ街2A
"A CAMISEIRA"

今度は現幹部上聖して反駁陳情

プロミツソン…×……×……×…産組紛

注目される領事館の態度

【其二】爭

前號既報の知くプロミツソン產業組合は去る九月の臨時總會に於ける藤井氏等三名の除名か校機に二年越しの紛糾を全く表面れし、過般、改革派の一黨上聖して總領事館、勸業部に夫々事情を具して立場を表明しこれに對して勸業部又は總領事館が適宜の措置を採られんことを陳じて引上げたが、所謂改革派に對立する現組合幹部派の宮本理事長間崎會計、屋比久監査役三名は夫々打ち揃つて去廿日午前十一時上聖、常磐旅館に入り、午後直ちに總領事館に出頭、內山總領事、江越技師、青木勸業部員に面會を求め、改革派の主張する各點を反駁自派の立場を詳細に辯明し、更にこの紛擾に關する眞因として「藤井氏紛擾惹起」の眞因を發表したこれに據ると

(一)專務の權限を誤認して不當仕入をなす

(二)補助金運用の誤見—(註)母國政府補助金を農業倉庫、加工業に運用すること(現幹部)購買部品物仕入に運用すること(改革派)

(三)營業方針につき意見相違—(註)現幹部、倉庫、加工業を主體とする—改革派、購買部を主體として加工部を從とする

(四)加工場購入選定に際し、藤井氏は一般幹部と意見を異にす—マキナ購入問題で、宮本組調査のピエトロライア氏所有マキナが購入問題

(五)專務理事辭任を繞る不見識

右の五項を擧げ、結論として以上陳述せる如く藤井氏は購買部經營に當り不當仕入をなして幹部と衝突し、第一の不滿を抱き、補助金使途に關して理事、幹部と爭ひて第二の不平を招き組合の主眼たる營業方針に誤見を强調して組合と爭ひ、第三の不平を來し、既設マキナの買取りに際し偏見を强要して一般役員に除けられ、第四の不平となり、專務理事辭任に際し組合員に不快を與へて第五の不滿を來した、この五つが組合を紛擾せしめたる眞因である(中略)其後事毎に組合に對抗的態度を支持して來た

更に昭和七年八月第二期持分拂込みを拒絕して挑戰的態度の露出に言及し、更に藤井氏外二名の抗議に對する考察として「彼等の抗議を詳細に吟味するに其の根本は自己本位、嫉妬の感情勢力の競爭で反對ぜんがための抗議であつた、定款問題云々は只これを武器に使用したのみである、而して彼等の抗議する論點は組合の業務運用に支障を生じたか、又組合の損害を殘したか云ふ點を充分に考察せねばならぬ」としてゐる

尙過般の(十一月の組合改革協議會)の決議三點(既報)に對しては未だ何等對策を考へてゐないが飽くまで組合は自治的にあらゆる

入江書記生の報告

更に渦中へ一石

二年の久しきに亘つて紛糾の渦中に投ぜられたプロミツソン產業組合は去る九月の總會に於て俄然鮮化し、現幹部派と藤井一派の對立が愈々刺化したことは既報の如くであるが、過般の臨時總會に於て兩派が正面衝突をなし其の爭點が組合帳簿の正不正にまで波及した當時この間の仲裁的立場にあつたバウルー領事館書記生入江氏は總領事館宛に報告した一節に……帳簿上とゝなはざるの點あるやに思はる……云々の言辭があつたことが最近わかり現幹部は少なからずこれに刺戟され、現に帳簿はフイスカル其他の伯國關係官廳の認證を經、ヨユイゾまでこれに署名してゐる、これに對して疑義あるごとき言辭を弄するは關係者一般に對する侮辱と不信の大なるものであると今次の上聖はこれに對する辯明であると言つてゐた

法科大學でも

訪日計畫進む

明年一月プエノス丸で

醫科大學生の一行に依つて計畫された訪日學生團は各方面の後援で準備極めて順調に進み既報の如く出帆したが、これに刺戟されてか法科大學生間にも訪日計畫の臨が進み、着々準備されてゐるが、出來れば明年一月サントス港出帆のプエノスアイレス丸に依つて日本を訪れ樣と云ふ計畫であると

醫大生一行

林大使訪問

既報モンテヴィデオ丸でサントス港を出帆した訪日醫大生一行は廿一日リオ寄港、停泊時間を利用して、午後わが大使館を訪れ、林大使に敬意を表し、引つゞいて御茶の饗應を受け、會談數刻、一同元氣よく、夜リオ出帆一路日本へ向つた

理想と美の結晶たる

日本の驚異を滿喫して

ジユンケイラ・ネツト氏夫妻

訪日旅行の印象を讃ふ

先日出發した醫大生一行の日本訪問は各方面に刺戟を與へまた近く法科大學生一行の日本見學旅行が實現され見る筈であるが、本年初頭同校を卒へた、聖州でも有數な名門の出であり、邦人と因緣淺からぬオツタヴイオ・ジユンケイラ・ネツト氏は新春早々去る三月日本觀光に出掛け滿鮮をも訪れ、十月初め半歲振りで歸着した、よつてこん度氏の訪日感想につき執筆を依頼したところ快諾し次の一文を本社に寄せられた、左記はその抄譯である

＋　＋

私は先般貴社の編輯部の方から私達の今回の日本旅行中の印象に就て何か一筆して呉れぬかと依頼を受けたので、喜んでこの注文に應することにしました、實際日本旅行位印象深い旅行はかつてありません、又これ位愉快な想出深い旅はなかつたのであります殊に私達が深く感銘したのは、日本人の德義心でありました、特に日本人の宗教的感情、秩序正しい點、又何處迄も規律整然として ゐることなどは何れも日本個有のものとして私の心の中に深く浸み込んだ位であり、之は長敬する日本を訪れる外國人一般な感銘させずには置かずして、自づと日本人に敬意を拂ふやうにならしめ、又日本人を以て世界で最も文化の進んだ國民として尊敬さすやうになると思ふ次第であります、かの日本の禮儀について云へば、之は私の全く謙想以外のことでした、私達二人はこれ世辭のないところ心から打解けてもてなして貰つたからであります、伯人の立場としては更に一層得る處があつたのであります、また日本人の親切は到底私達の想像だに爲し得ぬところでした、日伯關係が極めて良好なることは茲に言ふ迄もなく移民關係に於ても伯國政府が特に好意を寄せてゐる有樣ですから、私達も特別の好感を以て迎へて貰へました、私達二人はこん度日本で多數の友人知已を得、それ等の人々の心靈には全く感謝してゐる譯です、神戸では日伯兩國の接近に不斷の努力を拂つてゐる伯國領事代理のラウル・ボツプ君と共に日伯關係に盡してゐる多數の日本人諸君と會ひ非常に世話になつたのでありました、就中神戸の日伯協會の役員である竹本、原兩氏の至れり盡せりの好遇は忘れ難い程でありました、のみならず私達は日本國中到る處その通りで商船會社の知きも私達の日本滯在中は何くれとなく心靈なして呉れ愉快な旅行を據けた次第です、又朝鮮の京城でも關係團體の人々から之又多大な歡迎を受けたのであります、これ等の歡待は疑もなく私達が日本で非常に好意を持たれた證左であり、日伯兩國の學術交驛及び通商關係が次第に强化されつゝあることを知るに充分であります、斯くの如く私達は親切な待遇の中に日本中を旅行し理想と友愛と美の結晶たる貴國の驚異を充分稱讚することが出來ました、即ち一面自然の美にせよ純日本風の繪のやうな風光に日光奈良、箱根宮の下、京都、別府其他の興味極まりない而も純朴なる生活樣式は特別の興を添へると共に、他方東京、大阪、名古屋、神戸其他產業の大中心に於ける商工業が非常なる勢で發展を遂げ、全く歐米化して行くのは驚異に價するものでした、要するに今回の日本旅行の非常に愉快な印象は私達の終生忘れることの出來ないものであらうと深く信じてゐる次第であります

僅かな借金に最愛の娘を人質

貧しい父は悲歎の深淵へ

不幸の父子を繞つて冷・溫人情二重奏

最愛の妻をサンタ・カーザに裏ひ、十四歲を頭に三人の幼兒を抱へて、生活苦に喘ぐ氣の毒な一日本人を、之も同じ日本人でありながら、强慾飽くことなき利慾に眼くらんで、遂に欺き落し、悲歎と絕望の底に號泣させた不道德、人非人極る一家族がある

同事件はヨユイズ・デ・メノーレス管轄にかゝるもので、岸本次男氏の力愈しにより圓滿の解決を見たが、同事件の經緯は正に一篇の人情劇で、岸本氏の承諾を得、こゝに發表するものである——

栃木縣人高橋濱次(四一)がサントスのサンタ・カーザに最愛の妻を裏つて、十四を頭に九、三歲の幼兒を抱へ、茫漠たるサン・パウロ州の

生活

戰線にさまよひ出たのは今から三年前のことである

長女ローザを聖市アベニーダ・イセノボリヤ三〇番に働かせ、十二と六つになる二人の少女をつれて聖市に仕事を捜してゐた高橋は、二ケ月程前、コチア區シナガレに居る竹本、原兩氏の至れり盡せりの好遇を以て迎へて貰へました、私達二人はこん度日本で多數の友人知已を得、それ等の人々の心靈には全く感謝してゐる譯です、神戸では日伯兩國の接近に不斷の努力を拂つてゐる伯國領事代理のラウル・ボツプ君と共に日伯關係に盡してゐる多數の日本人諸君と會ひ非常に世話になつたのでありました、就中神戸の日伯協會の役員である竹本、原兩氏の至れり盡せりの好遇は忘れ難い程でありました、のみならず私達は日本國中到る處その通りで商船會社の知きも私達の日本滯在中は何くれとなく心靈なして呉れ愉快な旅行を據けた次第です、又朝鮮の京城でも關係團體の人々から之又多大な歡迎を受けたのであります、これ等の歡待

連れ南の家にカマラダとなつて入つた

事件は、こゝにその發端をなす——

＊　＊　＊

高橋の夫女キミ子(一二)の生來の美貌に心を動かしたのは南夫婦である、百六十餘の負債を引き換へにキミ子を自分の養子の許嫁にと、高橋に相談した、しかし、高橋は斷呼として之をしりぞけたのであつた

——借金の身代りに大切な娘を渡すほど、落ちぶれてはゐないのだ憤怒した南は、それ以來、高橋には非常な

苛酷

な待遇を强ひつゝ、娘キミ子には實父も及ばぬ親切振りで、その鋭い企みの牙を磨きつゝあつた、南は遂ひには高橋に向つて、他へ轉住を言ひ渡すに至り、再び仕事をさがすべく當ない涙々の身となつた高橋はモザ・ダ・クルーセス、サン・ミゲール、グアルーリヨス方面に毎日土埃に染んで仕事を求め歩いた南の家で働いた一週間の報酬としては一文も受けず、その上娘キミ子を

借金

の質にさへられた高橋の娘に、寸刻も離れないのは、一日も早く借金をかへして娘をとり戻すことであつた

(つゞく)

「海興」近く

移轉

ラルゴ・ダ・セーへ

海興、領事館、プラ拓と固まつてゐたのが先年領事館とプラ拓が思ひ思ひの場所を定めて移轉し、海興支店事務所が獨りとり殘された形で不便なカコツてゐたが此程トラヴエツサ・ド・カルテイラ一番新築ビルの三階に便利な場所を物色し來十二月上旬移轉する筈

聖市中央市場蔬菜相場

コチア產業組合蔬菜部調（單位釘）

トマテ(一級品)一箱	二二日	二三日	二四日
レボーリヨ四〇キロ	二〇—二六	一八—二三	一八—二三
コーベ・フローレ一打	四—五五	四—五五	四—五
ポプリンニヨ一箱			
胡瓜　同	二—三	二—三	二—三
フエジヨン・ヴーダ同	四—五	四—五	四—五
エルヴイリヤ	二—三	二—三	二—三
茄子同	八—一〇	八—一〇	八—一〇
ピメントン同	一〇—一二	一〇—一二	一〇—一二
甘藷一袋(六〇キロ)	七—八	七—八	七—八
馬鈴薯眞色同(一級品)	一〇—一二	同—	同—
馬鈴薯眞色同(二級品)	二八	同—	同—
馬鈴薯白色	一二六	同—	同—
人參	一二三	同—	同—
〃	三〇〇—五〇〇	同—	同—

◇人事往來◇

△福川氏歸朝見送其他諸用件を兼ねて出聖したリベロン領事代理齋藤武雄氏は廿四日朝歸任、又同道出聖した坂本靖氏は廿四日夜行で歸り

△總領事館へ陳情の爲め出聖したプロミツソン產組宮本理事長間崎會計屋比久監査の三名は同伴で廿四日夜行で歸ア

△聖市遠藤書店開店十周年紀年福引の第一等五百釘はアリアンサの林光衛氏に當籤、大滿悅に出聖受領した

謹啓　私儀去十一月廿日サントス出帆のもんてびでお丸にて歸國するに際し遠路わざ〳〵驛まで御見送り被下且御鄭重なる御餞別を辱ふ致し誠に有難く厚く御禮申上候

鹿兒島縣川邊郡枕崎町

吉留輔也

リンス市
ピラリベイロ日本人一同樣
アリアンサ三區日本人一同樣
ゴヤンベ町
横井樣宅野樣奚甘樣

PRUDENCIA CAPITALIZAÇÃO
Rua São Bento 49　São Paulo

昨年當貯蓄銀行は日本人部を設け日本人間に貯金奬勵して以來僅少の間に多大の加入を得て益々此の美風を廣めたいと奮闘して居る次第であります

當銀行發行の貯蓄債券は毎月十釘から二十五釘迄の月掛貯金で此に對して毎月八本の當籤があります樂しく知らざる內に少額の貯金が資金と化するのであります

日本人の御便宜を計り各地の日本人商店に取次所を依頼してあります。毎月の貯金送金、加入手續は直接日本人部又は各地の取次所に問合して下さい

プルデンシア貯蓄銀行日本人部

大豆ヲ高價ニ買入レマス
聖市中矢商店
郵函　二九九五番

謹告

去ル拾一月三日大和殖民地日本人會定期總會役員改選ノ結果左ノ諸氏當選ス

會長　野田次郎
副會長　笠井良登
學務員　大畑義雄
同　皆本好人
同　日野文太
會計　井本武夫
同　小森治作
衛生委員　浪花益造
同　森本鎌五郎
評議員　岡村良七
同　村岡末一
同　國武進
同　牧原榮
同　手嶋喜三郎
同　南嘉太郎

商店讓渡し度し
小資本家の經營に誂へ向きな弊商店を拙者家事向きの事情で至急歸國せねばならぬ爲め讓り渡したし御希望の御方は此の好機を逸せず左記へ御來談を乞ふ
聖市コンセレイロ
フルタード街六六
村瀨商店

＝國產品及舶來品＝
カジミーラ　ブリン麻布地
洋服生地とシヤツ及裏地各種
特價販賣
CASA DA EPOCA
Rua José Bonifacio, 135 São Paulo

HELMITOL

◆エルミトール
腎臟、膀胱、泌尿器諸病に治療と豫防を兼ねる卓効藥にして、器官の消毒清淨効果絕大、年二回以上のエルミトール洗滌はよく膀胱加答兒、腎臟結石、膀胱炎其の他、成老年期に多き難症を豫防し得

BAYER

MITIGAL

◆ミチガール
總て痒みを伴ふ諸症によし。疥癬の如き執拗なる皮膚病も、虱の如き忌はしき寄生虫も　ミチガールの二回乃至三回の塗布に依つて容易に根絕す
不快なる異臭なく、液狀にして用法簡易、被服を汚染することなし

自由論壇

貴下の不滿、希望その他諸々の感想の自由なる發表に提供した一頁です忌憚なく卒直に、火蓋を切られよ

刑務所への道

B及川齊

余等が行つた時には四人等がアカデカドンと二十人位で音樂の練習をしてゐた。立派なシネマテアトロを持ち、一週一度はシネマを上映するとの事であつた。女氣一つない所で男女相擁して接吻するアメリカ映畫を見せるかどうかは聞かなかつた。

中世紀のカトリック宗教裁判は有史以來未曾有の血醜い拷問をなし、殘虐無比の方法で異教徒を神の名によつて殺害した。カトリックの名僧中には如何にすれば最も苦ませて死なすかといふ死刑道具を幾多發明せる天才も少くなかつた。此の子孫である彼等ブラジル人が自由主義的な刑務所をもつてゐるといふ事は確に進歩に違ひない。スパルタ時代には竈盜は犯罪でなかつた。封建時代には仇討は美德だつた。資本主義時代には金儲けのために工場を建ててその工場の不完全な機械が職工を殺しても資本家が刑法上の犯罪者だと言はれた事がない。例へば今日三井でも岩崎でも彼等がその幾億の財を蓄積するためには幾萬人の人命をその工場で直接間接奪つてゐるか知れない。しかし彼等は幾多の勳章や爵位を持つてこそ居れ、そのために刑務所に行つた事は聞かない。資本主義的公序良俗に反する者は、資本主義的權力が彼等の善人面した惡人と、今余等の目の前に働いてゐる囚人面（不自然な禁慾から來る僧侶や童貞に見る蒼白のゆがんだ面をした白い制服の善人と結局同じ人間だなと思ふ今現に婆婆の人間の一人である余がなしてゐる如く善人面した婆婆の人間は眞に善人で、囚人は眞に惡人であるといふ事に決めるとすれば、唯彼等囚人は社會より隔離すればよい。社會的動物である人間には、それだけでも苦痛だ。いはんや犯罪の多くは社會制度の缺陷に原因するといはれる現代に於てをやだ。

過日京大事件で有名になつた瀧川氏に見せるとさうなモダン刑務所である。然し瀧川氏の主張せる如く教育的効果を望む事は出來さうにない。日本でもブラジルでも幾多其の道の先輩や名人の集合所である刑務所は、犯罪方法の實地共同研究所でしかない事は想像に難くない。（續く）

打倒メイ論

第四世

〃第二世の教育問題は、隨分やかましく叫ばれて來たが、今から思へば、われ〳〵がそれに氣がついて騷ぎ出した時は、もう手遲れであつた〃

諸君、此の記事は、何時、何處から發行せられたものか御存じですか？これは外ならで、高岡專太郎博士を會長とする互生會機關紙「家庭と健康」六號の冒頭に掲げてあるメイ論であります。そしてこの題は〃第二世は已に手遲れ〃と甚だ以て、わかられん、それでも、十二ポ活字でキチンとつけてあるのです。私は、始めこの題をみてどんなにカベツサの良か人が、この題をつけたものかと感心もしましたし、カベツサが良過ぎて、及ばざるが如しの亦輕蔑しました。

メイ論の大意は、第二世教育問題の手遲れと、第三世への準備ださうですが、私はこれをみて、仲々その後にして下さい。私が察するに、ケンメイな筆者は、此の記事を書く時には、恐らく、目前錯覺視理想痴呆症に罹つてゐたのでせうから、本家の專太郎博士に、五銭値上りした、否、家庭と健康の看板を良い事にして、ひよつことして、亦値上りしさうな輕贅診療費を拂つて診て貰ふことですな。何？互生會の仕事があるから診て呉れないつて、さうかも知れん、私も、死ぬかと思ふ程の腹痛を抱へて診察を頼んだ處、今一寸用事があるから、明日にして呉れと、ニベなくハネつけられたつけ。

うよ〳〵しちよるげな、むじことはないか、もう行かない方がいいが」といふ人もあれば「學校では級長をしてるし、この子供たちが可哀さうでのう」といつては泣きます、む友達も「サトルさん本當々々？うそでせう？」といふ、私はなんとも言ふことが出來ず、だまつてうつむくと涙聲になる、親類の老人は、昔の義士の話をしてきかせたり、まだ〳〵、いいねもうこんなことは書けません（以下略）

ブルックリン・ペウリスタ雜感

聖・序音

一九日、ブルックリン・ペウリスタの日本倶樂部運動場で、少年陸競大會を見た、雜感少々——

× 入場早々、意外に思つたのは、集つた子供達の數の割合に、家族の人のすくないことだ

私は嘗て、ゲルマニア倶樂部運動場近くに住んでゐたことがあつたが、休日ではあれば、薄ら雨をも厭はず、家族を擧げて運動場に押しかけるドイツ人の家族の多さに、殆んど羨望に近い驚きを感じた。また郊外散策などでぶつつかるのは大抵、獨、英、米人の老若を混へた家族連れである、しかし私達は、どのやうな快適の空の下の郊外はたゐか、イピランガ博物館、公園にすらも、ほとんど日本人家族の散策姿を見受けないのである

美しい爽かな快晴の休日を、四千の聖市在住邦人は、埃と騒音の都會の中で何をして暮してゐるのだらうと、怪しみたくなつて來る

× 集つて喜戯する數百の子供達の中から、伯國生れと日本育ちのものを見別けるのは大して困難ではない、多少、造型的な知識のある人は、彼等の同じあどけない容貌の中にすら、はつきりとこれを識別することが出來る

彼等二つのものは、光と影、花火と雪、ウヤヌと小夜曲である

私達は、幼いこれら二つのものを目前に眺めながら、言ひやうのない重つくるしい負擔を感じて來るのである

× 「家庭と健康」六號の記事を讀むと、このたびの少年陸競大會は、來るべき全聖少年オリンピック大會（國際的のもの）に備へられたものやうである、（つまり同大會に送るべき少數の選士を選出するための大會であつたやうである）この意味だけでなら、このたびの大會の目的は達げられたであらうで私は考へる、眞の少年のスポーツの發達、眞のスポーツ精神の涵養を目的とした、純粹の競技大會が、青少年教育團體によつて屢〻行はれるやうになればよいと——、でない限り、このたびの主催者の趣旨のやうな競技大會は、かなりに見つともない場面を曝露し勝ちだからである

卒直に言ふならば、あの大會の全般に見る規律の無さはどうであらう、あれではまるで、そのあたりのカポクロのフットボールの試合と隔るところ多くはない、甚だしいのは人場式で、廻れ右を知らない兒童がかなり見受けられたことだ、軍隊教育を受けた私のこの規律に對する要望は餘りに酷であらう

× 勝利はスポーツの最後のものであらう しかしその勝利は、かなりに種々な問題と條件を含んではゐまいか、ことに第二世、第三世のスポーツへの大きな關心を、私達が觀るとき、私達は、單に胸章をつけた競技係の役員の氣持だかりには從へないのである、何故なら私達は、彼等の兄であり父であるからだ、『勝利の記錄』にのみ陶醉する單なる「觀客」ではありはないからだ

× 幼い弟や妹達、彼等は棒高飛に十糎より高い成績を見せてくれなければならぬ、ドイツの子に、アメリカの子に負けてくれてはならぬ、と同時に彼等は育たればならぬ大人にならなければならぬ、自らの生活を不斷に深め、高め、豐かにして行かなければならぬ、「勝利」への掛聲に眩惑されて、下らない名譽慾や、利慾に汲々として、黨内黨を組み、兄弟牆にせめぐやうな産業組合や日本人會の一員となるやうな成長であつてはならないのだ

× そうした理由から、競技大會たる以上は、短時間でもよいから飽くまでも白熱的な、眞に熱血ほとばしる底の規律あり統制あるものであるべく、家族慰安を主としたものとは、全く別個のものでなければならない、息子がフィールドで戰つてゐるとき親父が賣店でセルベジヤを飲み將棋を指すなどいふやうな混こうは愛する第二、第三世のためにも、篤と主催者の考慮を要するところだ

南米移住 ＊感想文＊

拓務時報所載、神戸移住教養所での南米移住感想文中の、宮崎縣小學校六年生の文章を御紹介しよう

× 私たちが南米へ行くといふと、家へも祝に來た人も、道であつた人も皆、ウラジロとかウラジロとかに行くげなれ」とか「番人が居るげな、大じやがうか

× 「家庭と健康」の筆者がいふ「スポーツは勝たれば問題にならない」といふ言葉は或る程度まで正しい、しかし私達は、ただひたむきな「勝利」への焦燥が、私達の大切な第二世、第三世を私達大人の從らな競技熱の渦中に引きずり込み、しらず〳〵の間に、彼等を眞のスポーツへの精進、スポーツの道とははるかに隔つたものにまで職業化させ、英雄化させ、とりかへしのつかない畸形的運動家にまで送り届けるといふことに意を配ることも必要である

慢性諸病を根治する針灸マッサージ電氣療法殊に神經病婦人病等
リンス市九月七日街五〇
川原物理療院
（下矢鐵工所の前）

内外雜貨食料品
松屋商店
Tel. 7-3263 R. Botucatu 8-84
(Pinheiros) S. PAULO

SAO PAULO — R. SAO BENTO, 45
Artigos fotograficos
日伯陸上競技會の寫眞【一枚四仟】—で發賣致します

◆トラホームには【タカ点眼藥】

堂々原稿紙百餘枚の讀切り大長篇！
乱れ柳太刀
哀れ！生賢の妹のため憤起する姉、凄艶、哀切、悲壯な大物語！
（直木三十五）
▲傑作戲曲 乃木將軍
▲諧謔小說 恋愛と早慶戰
▲探偵小說 殺人嫌疑の花嫁
錦繪芝居寫眞大画報
▲懸愛小說 無憂華夫人
▲懸愛小說 三つの眞珠
▲社會小說 無頓着
▲時代小說 修羅道春秋
▲懸愛小說 人生初年兵
▲滑稽小說 つづらどろ
▲落語作 風賣り
▲漫畫 非常時
▲懸愛小說 紅燈燃する時
▲時代小說 九州大力女
▲時代小說 天下無双の鐵女と紅一點の美男と組織し悪の魔王を倒す痛快物語。
▲兵隊小說 團子二等兵
▲時代小說 天誅組
▲懸愛小說 心の太陽
▲時代小說 黄牛の道
▲雨か風か 次の世界大戰
▲捕物秘帖 魔性のコイン
▲凡人笑話集 話の種になる面白い話
▲時代映畫 千恵蔵の龍兒の恋物語
映畫の花形としてファン樂園の華と咲つてゐる千恵蔵が、遂に牛若の夢めた戀と血潮の若獅日記！！！
定價 五十錢
半年三圓三十九錢 一年七圓八十錢
送料共
大日本雄辯會講談社